

## 15 ライフル射撃競技実施要綱

1. 日 程           平成 26 年 7 月 12 日(土)   センターファイアーピストル  
                   平成 26 年 7 月 13 日(日)   エアライフル、スモールボアライフル、ビームライフル

2. 会 場           (1) エアライフル競技  
                   スモールボアライフル競技  
                   ビームライフル競技  
                   エアピストル競技                   }   南陽市ライフル射撃場  
                   (2) センターファイアーピストル競技                   }   県警察学校射撃場

### 3. 競技種目

種別	種 目	記号	
成 年	エアライフル伏射 60 発競技	10m P60	A
	エアライフル立射 60 発競技	10m S60	B
	エアライフル女子立射 40 発競技	10m S40W	C
	スモールボア・フリーライフル伏射 60 発競技	50m P60	D
	スモールボア・フリーライフル3姿勢 60 発競技	50m 3×20	E
	エアピストル成年男子 60 発競技	AP60M	F
	エアピストル成年女子 40 発競技	AP40W	G
	センターファイアー・ピストル 25m60 発競技	CP60	H
少 年	エアライフル少年男子立射 60 発競技	10m S60JM	I
	エアライフル少年女子立射 40 発競技	10m S40JW	J
	ビームライフル少年男子立射 60 発競技	BR S60JM	K
	ビームライフル少年女子立射 40 発競技	BR S40JW	L
	ビームピストル少年男子 40 発競技	BP 40JM	M
	ビームピストル少年女子 40 発競技	BP 40JW	N

4. 競技方法   日本ライフル射撃協会   ライフル射撃競技規則に準ずる

5. 参加資格   (1) 山形県ライフル射撃協会の登録会員及び山形県ライフル射撃協会にて認められた者。  
                   (2) 少年の部の競技に出場者は平成 7 年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、中学生以下の生徒及び児童は除く。  
                   (3) 成年種目競技の出場者は平成 7 年4月 1 日以前に生まれた者とする。  
                   (4) CP 競技出場者はピストル公認所持者。

6. 使用標的 (1) エアライフル競技は公式 AR9 号G標的。  
(2) エアーピストル競技は公式 AR4号G標的。  
(3) スモールボアライフル競技は公式 SB3号G標的。  
(4) センターファイアピストル競技は公式 CP25m、1 号及び 3 号標的。  
(5) ビームライフル競技は公式 BR10m射撃競技規則に定められたもの。

7. 準拠規則 (社) 日本ライフル射撃協会 競技規則 2013 年版に準拠する。

8. 参加申込 (1) 別紙により2部作成し、6月16日(月)必着で下記宛送付すること。  
(必ず2部提出のこと)

〒994-0013 天童市老野森2-5-2 (株)永沢屋内

山形県ライフル射撃協会

阿部 栄一郎 宛

TEL 023-653-3250(代)

- (2) 参加料は申込書と同時に納入すること。

9. 参加料 本大会に参加する監督、選手の参加料は

- |                    |   |  |
|--------------------|---|--|
| (1) 成年1名に付 1,500 円 | } | 参加料 1,500 円 (オリンピック募金 250 円、スポーツ振興募金 100 円を含む) |
| (2) 少年1名に付 1,000 円 |   | 参加料 1,000 円 (オリンピック募金 170 円、スポーツ振興募金 100 円を含む) |

10. 表彰・選考 (1) 各種目の優勝者にはメダルを授与する。  
(2) 各種目とも3位まで表彰する。  
(3) 東北総合体育大会及び国民体育大会の派遣選手は東北総合体育大会、国民体育大会選手選考会で決定する。各種目の優勝者は全員が派遣されるとは限らない。

11. タイムスケジュール

午前 9時 00 分～	銃器・服装検査
午前 9時 30 分～	開始式
午前 10 時 00 分～	競技開始
午後 3時 00 分～	表彰式

12. その他 宿泊先、会場でのゴミの分別収集にご協力ください。(持ち帰りを原則とする)

	競技方法									
	種目	使用銃	射距離	標的	本射弾数	本射時間	準備時間: 試射方法	満点		
A	エア・ライフル	伏射 60発	10 m	日本ライフル射撃協会公式エア・ライフル 9G号標的	本射弾数は60発とする。	本射:50分。	準備時間は15分間とし、試射を含む(試射段数は無制限)	600点		
B・I		立射 60発		同上	同上	本射弾数は60発とする。			本射:1時間15分。	同上
C・J		立射 40発		同上	同上	本射弾数は40発とする。			本射:50分。	同上
F G	エア・ピストル	60発 40発	10 m	日本ライフル射撃協会公式エア・ピストル4号G標的	本射弾数は60発とする。 本射弾数は40発とする。	本射:1時間30分。	同上	600点 400点		
K		立射 60発		日本公式10mビーム・ライフル射撃競技規則に定められたもの	本射弾数は60発とする。			本射:45分。	同上	600点
L M N	ビーム・ライフル	立射 40発		日本公式10mビーム・ライフル射撃競技規則に定められたもの	本射弾数は40発とする。	本射:30分。 BPD 種目は、45分。	同上	400点		
D	スモールボア・ライフル	伏射 60発	50 m	日本ライフル射撃協会公式スモールボア・ライフル4G号標的	本射弾数は60発とする。	本射:50分。	同上	600点		
E		三姿勢 60発		同上	同上	同上			本射:1時間45分。	同上
H	センターファイア・ピストル	60 発	25 m	日本公式センターファイア・ピストル射撃競技規則第3条に定められたもの	日本ライフル射撃協会公式センターファイア・ピストル25m1号	本射30発とし1回5発ずつ射撃する。	精密射撃・速射の順に射撃する。	600点		
				速射	上記3号標的	同上			本射5発を6分以内に射撃する。試射は本射前、本射に準じて行う。	
						本射5発を1シリーズとし1回3秒で7秒間隔に5回あられる標的に各1発ずつ射撃する。試射は精密射撃に同じ。				